

オリックスグループ カウンターパーティ行動指針

はじめに

オリックスグループ¹は、グローバルに多様な事業を展開するにあたり、最高水準の行動倫理のもと事業運営することを目指し、4つの「Core Compliance Values」——「Integrity」「Respect」「Excellence」「Commitment」——を遵守しています。

オリックスグループは、ビジネスパートナーやサプライヤーを含むカウンターパーティ(お取引先)²の皆さまにも、ビジネスの誠実さへのコミットメントを共有し、これらの Core Compliance Values に沿った行動を求めています。この倫理的な行動への共同の取り組みは、共通の価値観に基づいた信頼できるビジネス関係の強固な基盤となります。

本カウンターパーティ行動指針(以下「本指針」)は、これらの Core Compliance Values を体現する行動指針と基準を定めています。オリックスグループに関わるすべての現在、および将来のカウンターパーティの皆さまに、以下の項目を遵守いただきますよう、ご理解とご協力をお願いいたします。

- すべての関連法令・規則を遵守し、本指針の内容に従うこと
- 自らの行動、ならびに従業員およびパートナー企業³の行動に対して、適切な責任を果たすよう努めること
- 本指針の内容を理解し遵守するために、従業員・パートナー企業に適切な措置を講じること
- 改善が必要な行動が特定された場合は、必要に応じてオリックスグループと協議・連携し、適切な是正措置を講じること

本指針は随時改訂される場合があります。本指針の規定は、各カウンターパーティの皆さまとの関連契約やその他のオリックスグループの権利・救済措置を損なうものではありません。

¹ オリックスグループ:オリックス株式会社およびその子会社、ジョイントベンチャー、並びにオリックス株式会社が直接または間接的に実質支配する関連会社を含む。

² カウンターパーティ:オリックスグループと何らかのビジネス関係を有する第三者(他のオリックスグループ会社、株主グループのいずれかの企業またはその従業員を除く)で、ビジネスパートナーやサプライヤーの皆さまを含みます。

³ パートナー企業:カウンターパーティがオリックスグループ向けに製品やサービスを提供するために直接または間接的に関与する第三者(代理店、代表者、コンサルタント等を含む)。サプライチェーン上のパートナー企業も含みます。

1. INTEGRITY – 法令や社内ポリシーを遵守し、倫理観と誠実さをもって事業を行います

- 常にすべての関連法令・規則を遵守すること(贈収賄と腐敗行為の禁止、マネー・ローンダリングの禁止、経済制裁対象活動および対象者との取引禁止、公正な競争、インサイダー取引の禁止などを含む)。詐欺的、違法、不道德な取引や反社会的勢力との取引に関与しないこと
- 利益相反となる、またはその恐れのある行為・関係・利害に関与しないこと。取引期間中にオリックスグループの従業員を雇用したり、オリックスグループの従業員にその他の金銭的利益の提供を行わないこと
- 取引に関するすべての記録を完全・正確・迅速・誠実に作成・保管すること。また、適切な品質監査・コンプライアンス体制を整備すること

ビジネス上の成果等を理由に、倫理観に基づく基準が妥協されるべきではありません。

2. RESPECT – 人々やコミュニティを尊重します

- すべての従業員が尊重され、差別やハラスメントなく安心して働けるインクルーシブな職場をつくること
- 国際的に認められた人権を保護し、人権侵害に加担しないこと
- 強制労働、児童労働、人身売買を自社、およびサプライチェーンで一切容認しないこと
- 安全で安心な職場環境を整備し、労働者の安全違反を容認しないこと。安全・安心の手順を業務目的のために妥協してはなりません

3. EXCELLENCE – 卓越性を追求し、社会に貢献するソリューションを実現します

- 取引先企業(オリックスグループを含む)、およびその従業員・顧客・その他ステークホルダーに対し、公平性と誠実さをもって、開かれた姿勢で敬意をもって接するよう努めること
- 業務の質を高めるために、必要な専門知識やスキルの維持・向上に努めること
- 取引先企業のニーズを理解し、それに合った製品・サービスの提供を通じて、信頼関係の構築に努めること
- 多様な背景・能力・視点を尊重し、インクルーシブな企業文化を醸成すること
- 自然環境を尊重し、関連する環境法令を遵守し、地域社会や自然環境と調和した事業活動を行うこと
- 製品・サービスの提供や自社の環境負荷管理を通じて、環境保全に貢献すること

4. COMMITMENT – 資産を守り、大切にします

- オリックスグループの財産(知的財産を含む)を正当な事業目的のみに使用すること
- 他者の知的財産権を尊重すること
- すべての個人データ・機密情報を適切に保護すること

オリックスグループのためにアクセス・受領・処理する情報を含め、個人データ・機密情報を合理的に保護するためのプロセスを導入・維持しなければなりません。

5. スピークアップ(SPEAK UP) – コンプライアンス上の懸念の報告

4つの「Core Compliance Values」に加えて、カウンターパーティの皆さまには、スピークアップについて、以下のご対応をお願いいたします。

- 従業員が「スピークアップ」できる、安心・透明性のある環境を整備し、善意で報告した場合に報復を受けない、アクセス可能な窓口を設けること。また、報告されたコンプライアンス上の懸念を迅速・公正・法的義務に従って調査する手順を整備すること
- 本規範に定める基準に関連して科された罰金や行政制裁、またはオリックスグループに関連する活動に関するコンプライアンス上の懸念が生じた場合、速やかにオリックスグループに通知すること。通知先は以下のいずれかをお願いします：
 - 通常のオリックスグループの担当窓口
 - 関連するオリックスグループ会社の取締役会、経営陣、法務・コンプライアンス部門
 - オリックス(株)のコンプライアンス部門
 - オリックスグループの外部通報制度ページ
[外部通報制度 | オリックス株式会社](#)

本指針は、カウンターパーティの皆さまやその従業員が、適用法令に基づく権利・義務に従い、規制当局等へコンプライアンス上の懸念を報告することを妨げるものではありません。

2026年4月1日制定

(ご参考)

●オリックスグループ 行動指針 [行動指針 | オリックス株式会社](#)

●オリックスグループ サステナビリティポリシー [サステナビリティの考え方とサステナビリティポリシー | オリックス株式会社](#)

●オリックスグループ 人権ポリシー [人権に対する考え方 | オリックス株式会社](#)